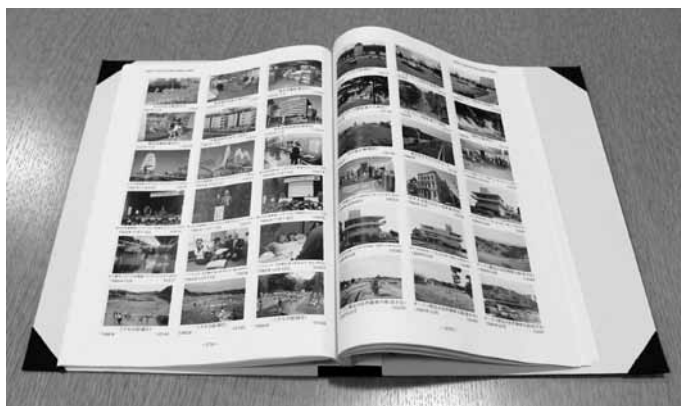


開架資料紹介
広報課写真資料一覧



「広報課写真資料一覧」

広報課写真資料は、本誌第四号（二〇〇九年三月）に紹介されているように、〇八（平成二〇）年、広報課から移管された資料群である。広報課では、移管の直前に約一万一〇〇〇点の写真をデジタルデータ化しており、写真タイトル等を付した目録と共に、このデータもあわせて移管されている。市史資料室では、このデータ化された写真のうち、広報課以外が撮影したものなどを除いた約九五〇〇点を、書籍などへの掲載や展示などへ提供している。写真の選択の際は、従来、市史

資料室が刊行した『写真集 昭和の横浜』や報告書類から先ず見て頂いたが、掲載されている点数は少なく、それ以外は、必要な事項を伺って職員が検索して提示する方法を採っていた。

このように、利用頻度が高い広報課写真資料を一覧できる目録として、二〇一五・一六年度に、「広報課写真資料一覧」を作成した。点数が多いため、写真を横長と縦長に分けて、横長はA四サイズ紙に一八枚、縦長は一六枚を収録した。これは、三五ミリフィルム

のベタ焼き（コンタクトプリント）より、若干大きいサイズである。収録範囲は、ほぼ昭和期いっぱいまで、横長は一九八八（昭和六三）年まで三分冊に五六四九点、縦長は九二（平成四）年五月まで一〇〇一点を収録した。写真は、年代順に配置し、年月日・タイトル・写真番号を付している。タイトル等は、広報課作成の目録データを

利用した。広報課写真資料は、一九七〇年代以降が主であり、平成初期以降は空中写真など限られた写真になっていく。『広報よこはま』などの広報印刷物用に撮影された写真が多く、平成初期頃までモノクロ写真が主である。また被写体も広報用が多く、撮影地域は市庁舎付近が多い。各区・各部署が独自で写真を撮影するようになると、対象が狭く

資料群である。

（百瀬敏夫）

《市史資料室たより》

【平成 30 年度横浜市史資料室展示会】

横浜の昭和を生きた人びと
 一家族と歩んだ戦前～戦後～



女学校時代 1943（昭和 18）年

会期：7月14日(土)～9月17日(月・祝)
 時間：午前9時30分～午後5時
 休館日：7月17日(火)、8月20日(月)
 ◎入場無料

会場：横浜市西区老松町1番地
 横浜市中央図書館地下1階ホール前ホワイエ及び横浜市史資料室展示コーナー

横浜市史資料室は開室10年目を迎えました。この展示会では、市史Ⅱ編集時の資料と新たに提供された資料のうち特に家族のアルバムと写真に注目し、横浜市民・家族の戦前から戦後の歩みを紹介します。

【関連講演会】

《当日先着順》

「家族の記録から見る横浜の近現代史」

日時：8月25日(土) 午後1時～4時
 40分(開場12時30分)

会場：横浜市中央図書館地下1階ホール

定員：160人 参加無料

第一部 スライド上映(展示解説)/羽田博昭(横浜市史資料室調査研究員)

第二部：「昭和戦前・戦中期、横浜の都市生活誌～磯子区の時計屋さんの日記から探る世相と家族～」/吉崎雅規(横浜開港資料館調査研究員)
 ・「戦地から送られた家族への便り-横浜都市発展記念館所蔵戦時関係資料より-」/西村健(横浜都市発展記念館調査研究員)

*講演会で手話通訳を希望される場合は、8月17日までに横浜市史資料室に御連絡ください。

【展示解説】

8月1日(水)、9月9日(日)
 午後2時～各回30分程度 参加無料
 展示会場入口にお集まりください。

【寄贈資料】

- 1 野口芳宣様 ヨコハマグラフィック 1954 1件
- 2 田中直美様 絵本『かもめが見せてくれた』 1件
- 3 岡野中学校様 岡野小学校資料 74件
- 4 佐々木正子様 家族写真 1点
- 5 内藤惇子様 横浜都市計画関係図書他 505件
- 6 小林平様 神奈川、横浜郷土史関係図書他 52件

【資料提供のお願い】

当資料室では昭和期の横浜に関する国内外の資料の収集・保存・調査研究および公開を行っています。昔の街並みや行事の写真、古い絵はがき、パンフレット、ポスターなど横浜を記録した資料をお持ちの方はぜひ御連絡ください。次世代の市民に引継ぎます。

◇ 休室日のご案内 ◇
 7/17(火)、8/20(月)、9/18(火)
 10/9(火)、11/19(月)